

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (355), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	356	課コード	0501	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 権利擁護体制の充実	個別事業 保健福祉サービスの苦情解決制度運営	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・社会福祉課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	平成13年度 ~		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.01人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	87千円 (うち人件費 87千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	34004	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無			
(2) 目的	施策目的・展開方向	経済的な手助けを必要とする市民の早期自立を促進するため、生活に関する相談支援体制の充実を図るとともに、学習支援等の自立支援事業を効果的に実施していきます。			事業目的	市民の保健福祉サービスに関する苦情を公平な立場で迅速に処理することにより、市民の権利及び利益を擁護し、保健福祉行政に対する市民の信頼を深めるとともに、保健福祉サービスの向上を図る。					
(3) 事業内容	内容	社会福祉法第82条に基づき制定された「我孫子市保健福祉サービス調整委員設置条例」及び「我孫子市保健福祉サービス苦情解決責任者等設置要綱」により実施するものである。保健福祉サービス利用での苦情を解決する第1段階では、利用者との話し合いの仕組みとして、各担当課・施設に苦情解決責任者、苦情解決担当者、苦情受付担当者を配置し、円滑・円満に図れるよう利用者の立場に立って対応する。次に第三者として公平な立場で苦情を聞く保健福祉サービス調整委員による調整を希望する場合には、保健福祉サービス調整委員により市の担当課や施設への調査、調整を行い、改善が必要な場合には担当課に意見を申し入れするなど利用者の苦情解決に努める。			当該年度執行計画	部内の各担当課・施設に苦情解決制度のPR用ポスターを貼り、苦情解決制度の周知を図る。また、苦情の申立てがあった場合の事務処理体制がスムーズに実施できるよう各課による苦情受付担当者、苦情解決担当者、苦情解決責任者の体制の周知を図る。					
		当該年度活動結果指標	保健福祉サービス調整委員による苦情解決率	単位	%	想定値	100	実績値	0		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	保健福祉サービス調整委員への苦情申立に対する迅速・的確な対応及び原課との事務改善 (サービスの質の向上等) すべき点の検討。			直接	保健福祉サービス調整委員による苦情解決数/同苦情受付件数×100		%	100	100		
令和3年度	保健福祉サービス調整委員への苦情申立に対する迅速・的確な対応及び原課との事務改善 (サービスの質の向上等) すべき点の検討。			直接	保健福祉サービス調整委員による苦情解決数/同苦情受付件数×100		%		100		
令和4年度	保健福祉サービス調整委員への苦情申立に対する迅速・的確な対応及び原課との事務改善 (サービスの質の向上等) すべき点の検討。			直接	保健福祉サービス調整委員による苦情解決数/同苦情受付件数×100		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	市政への手紙による対応が充実しているなか、現制度の利用は限られているが、各課及び保健福祉サービス調整委員による保健福祉サービスに関する苦情解決体制を維持していく必要がある。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			苦情解決制度の啓発	0		苦情解決制度の啓発	0	0		苦情解決制度の啓発	0
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	0	合計	0	合計	0
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		0		0		0		0	0	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.04		0.01		0.01		0.04		0.04
	正職員人件費		352		87		87		348		348
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			352		87		87		348		348
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			352千円/件		0.87千円/%		0				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	社会福祉法第82条により、社会福祉事業経営者は利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならないと定められている。本市においては「我孫子市保健福祉サービス調整委員設置条例」及び「我孫子市保健福祉サービス苦情解決責任者等設置要綱」を定め取り組んでいる。適切かつ迅速に苦情を解決する体制を維持するとともに、苦情を複雑な事務という意識ではなく、保健福祉サービスへの提言として捉え、市民ニーズを苦情解決の過程を通して把握し、施策へ反映する仕組みが求められている。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 各所管課で、苦情解決責任者・苦情解決担当者・苦情受付担当者を中心に対応している。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市が実施している保健福祉サービスに関する苦情解決制度の為。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		保健福祉サービス調整委員を市民に委嘱し、苦情申立があった際の調整を行っている。		苦情に対して各所管課で対応・解決しており、本制度の利用がなかったため、活動無し。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				該当なし。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		○①目標値達成 ●②目標値未達成	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	(f/b) × 100		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 苦情に対して各所管課で対応・解決しているため。	
			■①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%)		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
			<削減の内容>		87	100		事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況				
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)							
	87	265							
	事業費削減率 (%)								
	75.28								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	114.94		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%)		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 苦情に対して各所管課で対応・解決しており、本制度の利用がなかったため。	
					0	0			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	保健福祉サービスの利用者が適切にサービスを受けられるよう、利用者からの苦情を迅速かつ適切に解決するため、引き続き推進していく。									

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (357), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	362	課コード	0501	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 生活保護事業	個別事業 生活保護事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・社会福祉課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	15人 (換算人数)		12.1人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	110,325千円 (うち人件費 105,270千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	34004	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	経済的な手助けを必要とする市民の早期自立を促進するため、生活に関する相談支援体制の充実を図るとともに、学習支援等の自立支援事業を効果的に実施していきます。			事業目的	生活保護法に基づき生活に困窮している人に対し必要な保護を行い、最低限の生活を保障するとともにその自立を助長する。また、働くことができる人に対しては、就職活動の支援を行う。					
(3) 事業内容	内容	・生活に困窮している市民あるいは市内に現在地を有する人から相談を受け付け、保護の申請に基づき、生活の状況、収入、扶養義務者の状況、稼働能力等を把握し、他法施策を検討の上、保護の要否を決定し、必要な援助を金銭もしくは現物により給付する。併せて被保護世帯の問題を整理した上で援助方針を立て、自立に向けたケースワークを行っている。 ・就労支援員を1名増員し、松戸公共職業安定所との協定に基づく就労支援を強化していく。(生活保護受給者等自立促進事業) 個々の能力や特性、ニーズに合わせた就労支援を行うことを目指し、就労支援プログラムを継続して実施する。			当該年度執行計画	・相談(主訴・ニーズの把握、生活保護申請の意思確認)⇒申請受理⇒ミーンズテスト(生活状況の把握、資産・扶養義務者・病状調査等)⇒保護開始(生活保護基準に沿った最低生活基準決定・援助方針の樹立)⇒訪問調査活動・自立支援(指導指示、自立支援、生活状況把握)⇒自立による保護の停止・廃止・就労支援員を1名増員し、就労支援の強化を図る。					
		当該年度活動結果指標	生活保護を利用している世帯数	単位	世帯	想定値	1,050	実績値	1,211		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	生活に困窮する世帯の最低限度の生活保障と、経済的・社会的・精神的自立の達成 生活困窮者を含むすべての人の生きる権利を保障する			直接	就労支援プログラム参加者のうち就職決定件数		人	29	35		
令和3年度	生活に困窮する世帯の最低限度の生活保障と、経済的・社会的・精神的自立の達成 生活困窮者を含むすべての人の生きる権利を保障する			直接	就労支援プログラム参加者のうち就職決定件数		人		40		
令和4年度	生活に困窮する世帯の最低限度の生活保障と、経済的・社会的・精神的自立の達成 生活困窮者を含むすべての人の生きる権利を保障する			直接	就労支援プログラム参加者のうち就職決定件数		人		25		
(7) 事業実施上の課題と対応	生活保護の利用者は、社会経験の不足や精神障害、発達障害、さまざまな環境要因による困難を抱えている。多様な働き方や社会参加の妨げを模索し、環境とのマッチングを行うような支援に切り替えていく必要がある。稼働能力がありながら就職活動を行っていない被保護者が多くいるため、就労支援員の増員が必要。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		生活保護事業(3/4補助)	生活保護事業(3/4補助)	2,167	生活保護事業(3/4補助)	生活保護事業(3/4補助)	2,009	2,009	生活保護事業(3/4補助)	生活保護事業(3/4補助)	4,032
		嘱託職員報酬(2号・1人)	嘱託職員報酬(2号・1人)	348	パートタイム会計年度任用職員報酬	パートタイム会計年度任用職員報酬	142	142	パートタイム会計年度任用職員報酬	パートタイム会計年度任用職員報酬	292
		費用弁償費	費用弁償費	160	就労支援員1人	就労支援員1人	345	345	就労支援員1人	就労支援員1人	603
予算(決算)額	合計	2,675	合計	合計	5,055	5,162	合計	合計	5,086		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	75%	2,025	補助率	75%	3,612	0	補助率	75%	3,612
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	0	充当率	0%	0
	一般財源			650			1,443	5,162			1,463
(10) 人件費等	換算人数(人)	11.9		12.1		12.1		11.7			
正職員人件費	104,720		105,270		105,270		101,790				
嘱託職員報酬額	0		0		0		2,661				
臨時職員賃金額	0		0		0		0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	107,395		110,325		110,432		106,868				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	102.28千円/世帯		105.07千円/世帯		91.19						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	この事業は、日本国憲法第25条に規定されている生存権の理念に基づき、困窮の程度に応じた必要な保護を行い、最低限度の生活を保障すると共に、自立を助長することを目的としている。自立支援としては、就労支援員による就職活動の支援を実施している。生活保護が必要な人には保護を利用してもらえよう、生活保護制度を正しく理解してもらおうと、生活保護制度の利用に対する抵抗感をなくしていく取組みが必要である。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 我孫子市においては、生活保護申請者数は増加傾向であり、生活困窮者に対して、国民の権利である生存権の保証を実現することができたため。				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				○要 ●不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			<その他の内容> 特になし。					
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容				参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他			就労支援においては、中間的就労の場の確保も含め、ハローワークや市内外の企業、市民団体等と連携しながら進めている。				○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他			各職員にエコプロジェクトの推進を周知し、環境負荷低減実施に向け意識付けを図っている。				余った食材などを市民や農家等からいただき、フードバンクに提供するなど、フードロス対策に寄与している。 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	29	35	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 生活・就労支援の継続支援中。		
					36	102.86			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ●②事前の想定どおりでなかった		
	110,325	△2,930	<削減の内容>		110,432	100.1	<想定どおり削減できなかった原因> 生活保護受給者が増加傾向であるため、事業費の軽減・削減は難しい。		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.03		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 生活保護受給者が増加傾向であるため、事業費の増加が必要。		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	生活保護受給者の伸び率、受給者数(世帯)は、今後も高齢者世帯を中心に増加していくことが想定される。生活保護申請・受給前の生活相談の段階での住居確保給付金制度などを利用した住宅支援、就労支援プログラムなどを利用した就労支援なども含めた支援を今後も引き続き実施していく。				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (363), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a row for overall status and comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1384), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1385), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1387), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed budget breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including implementation status and improvement directions.



事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1388), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1389), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

Comments and improvement directions section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1390), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1391), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for current status and future directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1392), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1393 課コード 0501 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 被爆者は、今なお健康等に不安を感じながら生活している状況であり、被爆者の健康維持や福祉の増進のためにも見舞金支給は必要であるため、今後も引き続き推進していく。
改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1394), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1395), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about the progress of the special allowance payment law and future plans.



事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1396), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1400 課コード 0501 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 福祉相談, ②部課名 健康福祉部・社会福祉課, ③事業主体 市, ④対象地区 我孫子, ⑤事業期間 令和2年度, ⑥担当職員数 2人, ⑦事業費 2,264千円, ⑧施策の位置づけ 42002
(2) 目的: 男女がお互いの人権を尊重し合う社会となるよう、男女間の暴力による被害者への支援や、暴力やセクシャル・ハラスメントを許さない環境づくり、災害時における女性への配慮、男女平等教育などのさまざまな取り組みを進めます。
(3) 事業内容: 内容 男女がお互いの人権を尊重し合う社会となるよう、男女間の暴力による被害者への支援や、暴力やセクシャル・ハラスメントを許さない環境づくり、災害時における女性への配慮、男女平等教育などのさまざまな取り組みを進めます。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果) 女性だけではなく男性からの相談も受ける。配偶者暴力相談支援センターを設置する。
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) (1)目標設定は適切か?
(6) (2)事業費削減の工夫をしているか?
(7) (3)目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 住民票を異動せずに避難しているDV避難者に対する対策の強化が課題となる。またDV被害者と児童虐待が併発するケースがあるため、各関係機関との連携を強化していく必要がある。
改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1401), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the effectiveness of the support system and future improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1402), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1404), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a row for overall status and comments.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1405 課コード 0501 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 社会を明るくする運動, ②部課名 健康福祉部・社会福祉課, ③事業主体 〇市 ●その他 (社会を明るくする運動我孫子市推進委員会), ④対象地区 〇我孫子 〇天王台 〇湖北 〇新木 〇布佐 〇全市, ⑤担当職員数 2人 (換算人数 0.24人), ⑦事業費 (人件費含む) 総事業費 0千円, ⑧施策の位置づけ 施策コード 52302, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点4, 基本計画地区別計画への位置づけ 〇有 ●無, 部門別計画への位置づけ (計画名)
(2) 目的: 社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的としています。
(3) 事業内容: 内容 子どもたちが安心して生活し、健やかに成長することができる環境をつくるため、教育委員会や学校、保護者、市民などと連携しながら、いじめの未然防止や早期発見、早期対応に向けた取り組みを進めます。また、青少年の非行を防止するため、PTAや少年指導員、防犯協議会などと連携して街頭パトロールを実施する。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果) 指標種類 指標 単位 (5) 現況値 (6) 目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 本事業の市民認知度が低いため、市民に対し周知活動の強化が必要。広報等の強化を図るとともに関係団体への呼びかけを行う。代替案検討 〇有 ●無

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性) 〇要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 〇要 ●不要
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 〇要 ●不要
(4) 環境に配慮して事業を進めているか? 〇要 ●不要
(5) (1) 目標設定は適切か? 〇要 ●不要
(6) (2) 事業費削減の工夫をしているか? 〇要 ●不要
(7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用) 〇要 ●不要

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Table with columns for project code (1406), lesson code (0501), accounting type (general accounting), budget type (policy/regular/none), and project overview (1. 事業の概要 (PLAN)).

Table for project evaluation (2. 事業の評価 (DO+CHECK)) with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

Table for post-evaluation (3. 事後評価) including current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1407), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and improvement directions.



事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (1645), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1958), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2047), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2103), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2260	課コード	0501	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	基本事業 けやきプラザ11階の施設運営		実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	健康福祉部・社会福祉課		
	③事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> その他 ( )			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,357千円 (うち人件費 1,740千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	まちづくり協議会などのコミュニティ活動を支えるため、近隣センターなどのコミュニティ施設の適切な維持管理を行うとともに、より利用しやすい施設運営に努めます。また、近隣センター利用者の利便性を向上するために導入した、インターネットによる予約システムを適正に維持管理していきます。			事業目的	けやきプラザ11階の施設を有効活用するにあたり、市民の暮らしが豊かで便利になるよう、施設の運営、管理をする。					
(3) 事業内容	内容	平成30年度に策定した「けやきプラザ11階の活用方針」に基づき、婚活事業、子どもの学習支援事業、子ども食堂活性化事業、フリースペース「手賀沼のうなぎさん家」として活用していく。平成31年度からけやきプラザ11階の管理主体は、市民活動支援課から社会福祉課に移行していたが、令和2年度から予算を含めて完全に移行することとなったため、事務移管を行った。			当該年度執行計画	婚活事業（週2回程度）、子どもの学習支援事業（週3日程度）、子ども食堂（月2回程度）を実施する。事業を実施していない時間帯はフリースペースとして市民に一般開放する。					
		当該年度活動結果指標	けやきプラザ11階の活用率	単位	%	想定値	100	実績値	100		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	けやきプラザ11階の活用方針に基づき事業を展開する。				直接	けやきプラザ11階の活用率		%	100	100	
令和3年度	有効活用する事業を展開する。				直接	けやきプラザ11階の活用率		%		100	
令和4年度	有効活用する事業を展開する。				直接	けやきプラザ11階の活用率		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	けやきプラザ11階活用方針に基づいた事業を展開するにあたり、関係課との連携が必要である。				代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		予算(決算)額	合計	0	合計	1,617	1,612	合計	1,591	合計	1,491
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		0		1,617		1,591		1,491		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0		0.2		0.2		0.2		
	正職員人件費		0		1,740		1,740		1,740		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		0		3,357		3,352		3,231		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0千円/**		33.57千円/%		33.52						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	コミュニティ施設として、広く市民に有効活用してもらうことが必要である。				<input checked="" type="checkbox"/> 事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> 事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 予定通り、婚活事業、子どもの学習支援事業、子ども食堂活性化事業、フリースペースとして活用することが出来た。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input checked="" type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 公平・多目的に使用するため、市の管理が必要。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		<その他の内容> 該当なし		市民や事業団体と協議しながら、より市民サービスが向上するように他からの意見を協議できる場を設定する。		<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input checked="" type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他		節電に努める		エアコンや電気等の節約に心がけた。		<input checked="" type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		○要 ●不要
	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 多数の市民や団体が利用することができた。		
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input checked="" type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因> <超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		○要 ●不要
2.98	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> コロナウィルスの影響により施設を閉めることがあった。		

3. 事後評価										
<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	コロナウィルスの感染予防に努めつつ、公平性及び公共性を高め、市民サービスの向上につながった。									

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2263), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main project overview table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), and 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for 現状 (現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他) and 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2265), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2269), 課コード (0501), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.